Ⅰ　学校教育目標　　令和５年度　川上中学校グランドデザイン

令和５年度
川上村立中学校グランドデザイン

源流教育の理念

源　物事の原点・出発点　郷土と共に自己を磨く人づくり

流　源流から成長やがて社会へ　未来に向けて夢を叶える人づくり

＜教育＞　子どもの学びを支える
川上村の「人」「もの」「こと」

＜校長の願い＞
①安全で安心できる，信頼される学校
②共に学び伸びることを喜び合える，明日も来たくなる学校。
③地域と連携し，郷土から学び，郷土を愛する生徒を育む学校

学校教育目標
感受性豊かに 思慮深く 実践する生徒に

めざす生徒像
開かれた学級集団で
自己表現し，
生き生きと学習や
部活動に励む生徒

＜地域や保護者の願い＞
①川上村の環境を活かした学校づくり
②いじめや差別のない楽しく充実した学校生活
③確かな学力の向上
④川上村を愛し、川上村に住み続ける子どもたち

重点目標(Plan)

1 学力向上　～「学ぶ楽しさ」を実感する学習
2 人権感覚の育成　～「自分と他者」を大切にする心
3 健康教育　～ 心身ともに健康な体づくり・体力向上

重点活動(Do)

学力向上

①授業改善
・「わかった」「できた」という学ぶ楽しさを実感する学習。
・主体的に学び合い、自らの考えを進んで表現する生徒。
・友とかかわりあいながら伝え合う力が高まるような指導。
・コース別学習、T・Tにより、個への対応を強化。

②家庭学習・学力アップ
・自ら学習計画を立て、自学を習慣化する生活記録。
・基礎学力を高める学力アップの時間や授業開始時のドリル学習。

③ICTの活用
・ICTを活用した協働的な学びの推進と思考力の育成。
・自習ソフトを活用した個別学習と学習経過の蓄積。
・オンライン配信を活用し、学習環境を確保する。

④読書活動の充実
・読書の質を向上し、量を確保することで読解力をアップ。

人権感覚の育成

①人権学習の充実
・いじめを許さず、自分と他者を大切にする生徒を育成。
・春と秋の人権教育強調月間の取組における人権教育授業と人権講演会の実施。

②生徒会活動との連携
・歌声やあいさつに重点を置いた生徒主体の取組。

③地域との連携
・村保健福祉課主催の認知症体験、VR体験。
・村の技能実習生との交流会。

④生徒指導との連携
・「学年担任制」によるチーム対応で常に複数の職員が関わる。
・どの先生にでも相談できる学校。生活記録の活用。

⑤特別支援教育の充実
・すべての生徒がそれぞれの個性を伸ばし、安心して生活できる環境づくり。
・信州型UDを大切にした、個に応じた学びの支援。

教育活動全体を通した健康教育

①保健教育
・外部講師を活用した薬物乱用防止教育、性に関する指導、SOSの出し方教育等の充実。
・専門トレーナーによる運動指導。
・家庭と連携した規則正しい生活習慣づくり。
・SNSと心の健康への取り組み。

②食育
・各教科の目標に食の視点を加えた教科横断的な食育の実践。
・おべんとうデーを軸とした、食の自立を目指した生きる力の育成。
・野菜レンジャーからの地元食材の提供。

③安全教育
・外部機関と連携した交通安全教室、防災訓練、防犯訓練の実施。
・村内小学校と連携し、災害時を想定した引き渡し訓練の実施。

④部活動
・学校を超えたつながりの中で心身の鍛錬と豊かな人間関係を育成。
・専門トレーナーの指導による技術向上、コンディショニング。

職員が目指す姿

川上ブランド(川上三校職員共通目標)小中一貫教育に向けた職員の職能向上への取組
Ⅰ 教科指導力の向上　Ⅱ 生徒指導力の向上　Ⅲ 子どもに力をつける教育活動企画の向上

改善(Action)

◇校務分掌での具体案の検討
◇教科会による改善・施行
◇学年会による改善・施行
◇三委員会での改善・施行

評価(Check)

♦人間関係力の向上への取組の検証方法.....各種アンケート等
♦授業改善や学力向上を評価する検証方法.....全国学テ、NRT等
♦教育活動企画力向上を評価する検証方法.....外部の方の評価

Ⅱ　職員組織

○校長	金井　勝久	○ＩＣＴ教育主任	鷹野　翔
○教頭(防火管理者)	後町　智史	○特別支援ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ	教頭、須田理恵
○教務主任	春原　雅哉	○初任研指導教員（兼）	関　武登
○研究主任	春原　雅哉	○美術科（兼）	武井　美香
○生徒指導主事	由井　大陽	○支援員	杉山　京子
○進路指導主事	三宅　康太		今井　由香里
○保健主事	津金　美紀	○図書館事務（兼）	古原　夕子
○養護教諭	津金　美紀	○庁務員兼給食従事員	由井　隆之
○事務主任	髙見澤満昭	○校医	佐久総合病院
○栄養教諭	髙橋紗也加	○校医	鈴木　正明
○ＡＬＴ	由井　恵理	○薬剤師	油井　長生

◇学年組織（◎学年主任）

１学年	◎阿部千浩　担任　由井大陽　担任　宮下侑樹　担任　須田理恵
２学年	◎矢ヶ崎和道　担任　武井聖圭　担任　柳沢大智　担任　鷹野翔
３学年	◎宮嶋　雪　担任　宮嶋雪　担任　三宅康太　担任　臼田汐音
清流教室	担任　須田理恵　副担任　宮下侑樹
高原教室	担任　鷹野翔　副担任　武井聖圭

Ⅲ　在籍生徒数　　（　）内は外数

学年	１年	２年	３年	清流	高原	合計
学級	１組	１組	１組			
生徒数	２２（1）	２３（3）	２６	２	２	
計	２２（1）	２３（3）	２６	２	２	７１（4）

Ⅳ　日課

日　課	時　間	月	火	水	木	金
朝 読 書	８：１５～　８：２５	○	○	○	○	○
朝の活動	８：２５～　８：３５	○	○	○（集会）	○	○
第１校時	８：４５～　９：３５	１１	２１	３１	４１	５１
第２校時	９：４５～１０：３５	１２	２２	３２	４２	５２
第３校時	１０：５０～１１：４０	１３	２３	３３	４３	５３
第４校時	１１：５０～１２：４０	１４	２４	３４	４４	５４
給　食	１２：４０～１３：３０					
第５校時	１３：４０～１４：３０	１５	２５	３５	４５	５５
第６校時	１４：４０～１５：３０	１６ 道徳	２６	川中タイム ～15:15	４６ 学活	５６ 源流
清　掃	１５：４０～１５：５５	○	○		○	○
学　活	１６：０５～１６：１５	○	○	下校15:25	○	○

Ⅴ　学校行事等

	おもな学校行事
４月	入学式　始業式　新入生歓迎会　オリエンテーション　部活発足会　参観日 ＮＲＴテスト（２・３）全国学力テスト　ＰＴＡ作業　３年修学旅行　家庭訪問
５月	生徒総会　１学期中間テスト　引渡し訓練　部活動運営委員会①
６月	民生児童委員との懇談会　郷育運営委員会①　東信大会 参観日②　１学期期末テスト
７月	ＳＯＳの出し方教室（１年）　臨海学習　１学期終業式
８月	２学期始業式　第１回総合テスト（３年）　１日源流の日　２年職場体験学習
９月	避難訓練　部活動運営委員会②　金峰祭 ２学期中間テスト　第２回総合テスト（３年）
10月	新人戦東信大会　第３回総合テスト（３年）
11月	新人戦東信大会　参観日③　生徒会役員選挙 ２学期期末テスト　第４回総合テスト（３年）
12月	おべんとうデー　保護者懇談会　生徒総会　２学期終業式
１月	３学期始業式　県中スキー　県中スケート　第５回総合テスト（３年） 新入生説明会　郷育運営委員会②
２月	全中スキー　全中スケート　公立前期選抜　参観日④ 第６回総合テスト（３年）　３学期期末テスト（１・２年）
３月	公立後期選抜　生徒総会　３年生を送る会　３学期終業式　卒業証書授与式

Ⅵ　生徒会・部活動・ＰＴＡ

１　生徒会

【本部会】会長　副会長　書記　会計　　【代議員会】議長　　副議長
【委員会】風紀委員会　環境委員会　健康委員会　図書委員会　文化委員会　給食委員会

２　部活動

野球　女子バレーボール　女子卓球　男子ソフトテニス　剣道
吹奏楽　スケート　スキー　総合運動部（陸上、水泳）

３　ＰＴＡ

○会長：原　竹正　○副会長：川上秀実、油井奈美　○庶務会計：千葉瑞穂
○顧問：金井勝久　○幹事：春原雅哉、後町智史、髙見澤満昭
☆総務厚生部：関　久　☆教養部：菊嶋麻美　☆校外指導部：遠藤正則
☆学年・学級部：由井貴教　☆子育て委員会：油井奈美

Ⅶ　沿革の概要

〔川上第一中学校・川上第二中学校〕
昭和２２年　４月　川上村立川上中学校設置、生徒数は本校１５２名　秋山分校１２７名
昭和２３年　４月　川上村立川上第一中学校：川上村立川上第二中学校設立
昭和２３年　１２月　川上第一中学校　校舎落成移転
昭和２７年　１２月　川上第一中学校　屋内体育館落成
昭和２８年　５月　川上第二中学校　新校舎落成
昭和３２年　１２月　川上第二中学校　校庭１２０坪拡張
昭和３９年　１２月　川上第一中学校　スケートリンク設置
昭和４３年　３月　川上村立川上第一中学校：川上村立川上第二中学校閉校

〔川上中学校〕
昭和４３年　４月　川上村立川上中学校　設立
昭和４６年　３月　川上中学校建設　第一期工事竣工
昭和４７年　３月　川上中学校建設　第二期工事竣工　校歌・校旗ができる。
昭和４８年　８月　プール竣工
昭和６１年　９月　校舎大規模改修６１年度分修了
昭和６２年　１０月　開校２０周年記念式典
平成　２年　１２月　柔剣道場竣工
平成　５年　８月　ワトソンビル市へ中学生派遣が始まる。
平成　６年　１２月　パソコン教室竣工
平成　９年　１０月　開校３０周年記念式典
平成１０年　７月　インターネットの取り付け
平成１０年　９月　グランド照明電柱の建て直し
平成１５年　１１月　関東甲信越地区へき地研究大会会場・研究授業公開
平成１９年　６月　新校舎建設開始
平成１９年　７月　長野県へき地教育研究大会（川上文化センター）
平成２０年　７月　新校舎へ引っ越し
平成２１年　３月　新校舎竣工記念及び４０周年記念式典
平成２１年　１２月　新プール完成
平成２２年　３月　新部室棟完成
平成２２年　１０月　授業公開（講師　佐藤雅彰　氏）
平成２３年　５月　春の自主公開（講師　佐藤雅彰　氏）
平成２３年　１０月　秋の自主公開兼三校授業研究会（講師　佐藤雅彰　氏）
平成２４年　５月　春の自主公開、８月　秋の自主公開（講師　佐藤雅彰　氏）
平成２５年　５月　春の自主公開（講師　藤田修一　氏）
平成２６年　１０月　川上三校授業研究会兼秋の自主授業公開研究会（講師　藤田修一　氏）
平成２８年　５月　春の自主公開（講師　藤田修一　氏）８月　体育館壁面補修工事
平成２９年　２月　校門バスロータリー街灯設置
平成２９年　１１月　統合５０周年記念式典
平成３０年　５月　春の自主公開（講師　吉岡　誠　氏）
令和　２年　３月　新型コロナウィルス感染拡大防止のための臨時休校
令和　２年４・５月　新型コロナウィルス感染拡大防止のための臨時休校
令和　２年　１０月　学びの改革授業フォーラム　公開授業
令和　３年　４月　新型コロナウィルス感染拡大防止のための臨時休校
令和　３年　６月　全館ＬＥＤ化
令和　４年　８月　満蒙開拓団学習会

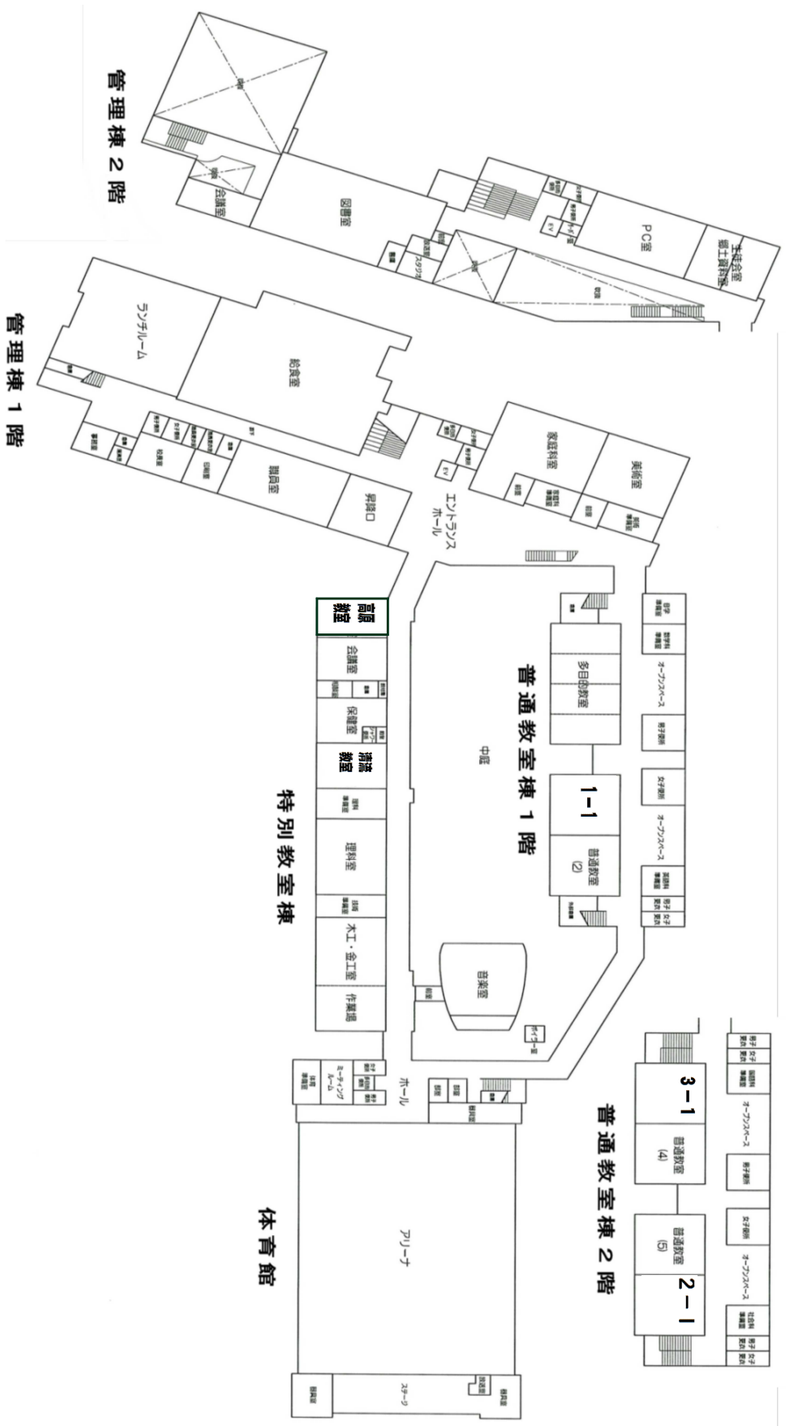
［部活動の歩み（昭和５４年～）］

昭和５４年　　７月　卓球県大会で女子団体優勝
昭和５５年　　７月　卓球県大会で女子団体優勝
平成　３年　　７月　卓球東信大会団体優勝
平成１０年　　２月　スキー部全国大会初出場
平成１５年　　６月　軟式野球佐久大会で準優勝
平成１７年　１０月　軟式野球新人戦佐久大会優勝・東信大会優勝
平成１８年　　６月　野球部全日本少年軟式野球県大会優勝北信越大会へ
平成１９年　　１月　卓球部県大会出場
平成１９年　　７月　卓球部県大会出場
平成２０年　　１月　女子バレーボール部新人戦県大会出場　２月　スキー部全国大会出場
平成２１年　　２月　スキー部全国大会出場
平成２３年　　７月　卓球部・剣道部県大会出場　１２月　卓球部新人戦県大会出場
平成２４年　　７月　野球部・卓球部県大会出場　１２月　卓球部新人戦県大会出場
平成２５年　　２月　スキー部全国大会出場
平成２５年　　６月　卓球部東信大会優勝
平成２６年　　７月　剣道部県大会出場
平成２７年　　１月　卓球部新人戦県大会出場
平成２７年　　７月　卓球部東信大会優勝　県大会出場
平成２８年　１０月　卓球部新人戦県大会出場
平成２９年　１、２月　スキー部男子県大会優勝　全国大会（回転）優勝　女子全国大会出場
平成３０年　　１月　卓球部新人戦県大会出場
平成３０年　１、２月　スキー部男子県大会（大回転）優勝　女子全国大会出場
平成３１年　　１月　卓球部新人戦県大会出場２月　スキー部女子全国大会出場
令和　２年　　６月　新型コロナウィルスの影響を受け中体連夏季大会は中止
令和　３年　　６月　卓球部女子個人県大会出場
令和　４年　　１月　卓球部新人戦県大会出場　スキー部女子全国大会出場
令和　５年　　２月　スキー部女子全国大会出場

［スケート部の歩み（平成６年度～）］

平成　７年　１、２月　県大会男子優勝　　全国大会で男子優勝
平成　８年　１、２月　県大会男子優勝　　全国大会で男子優勝
平成　９年　１、２月　県大会男子２位　　全国大会で男子２位
平成１０年　１、２月　県大会女子優勝
平成１２年　１、２月　県大会男子優勝・女子３位　　全国大会で男子優勝
平成１３年　１、２月　県大会男子優勝・女子４位　　全国大会で男子総合２位
平成１６年　１、２月　県大会男子優勝・女子２位　　全国大会で男子準優勝
平成１７年　１、２月　県大会男子優勝・女子２位　　全国大会で男子準優勝
平成１８年　１、２月　県大会男子優勝・女子５位　　全国大会で男子準優勝
平成１９年　１、２月　全国大会で男子７位
平成２０年　１、２月　県大会男子優勝・女子３位　　全国大会で男子優勝
平成２１年　１、２月　県大会男女アベック優勝　　全国大会出場
平成２２年　１、２月　県大会　男子優勝　女子５位　　全国大会　男子２位
平成２３年　１、２月　県大会　男子優勝　女子２位　　全国大会　女子８位
平成２４年　１、２月　県大会　男子優勝　女子２位　　全国大会　男子優勝　女子７位
平成２５年　１、２月　県大会　男子優勝　女子７位　　全国大会男子６位
平成２６年　１、２月　県大会　男子優勝　女子６位　ベストマナー賞受賞
平成２６年　１、２月　全国大会で男子優勝
平成２７年　１、２月　県大会　男子優勝　全国大会　男子優勝２連覇（７回目）
平成２８年　１、２月　県大会　男子優勝　全国大会　男子優勝３連覇
平成２９年　１、２月　県大会　男子優勝　全国大会　男子６位
平成３０年　１、２月　全国大会出場
平成３１年　１、２月　県大会男子２位・女子７位　　全国大会男子４位
令和　２年　１，２月　県大会男子３位　全国大会出場
令和　３年　　１月　県大会男子４位　※新型コロナウィルスの影響を受け全国大会は中止
令和　４年　１，２月　県大会男子３位・女子５位　全国大会出場
令和　４年　１、２月　県大会男子３位・女子５位　　全国大会出場
令和　５年　１、２月　県大会男子２位・女子６位　　全国大会出場

Ⅷ　川上中学校校舎配置図



令和５年度（２０２３年度）

学　校　要　覧

<校章とその由来>

まわりの五角形は岩を打ち砕こうとする「くさび」を表し私たちの意思の強さを示している。白地は潔白さを表し、紺は「か」の字をかたどり、清純な川上の風土と人柄を表している。　　考案者　新海冨美夫（昭和44年第1回卒業生）

<学校教育目標>

祖父母が植え　親が育てた落葉松で　孫が学ぶ新校舎（三代の夢がここに結実する）

〒384－1406　長野県南佐久郡川上村原33番地
TEL　0267－97－2104　FAX　0267－97－3077
メールアドレス　　kawajhs@20.schoolmail.ne.jp
ホームページURL　http://www.kawajhs.sakura.ne.jp/
東経　138°33’　　北緯　35°56’　海抜　1,148.5m